

資料2

高齢者がん医療 Q&A 序章～8章		
序章	高齢者がん診療の基本的な考え方	田村和夫
第1章	高齢者がんの特徴と評価（編集委員 長島文夫）	
1.日本のがんに関する疫学		
Q1	がん死に高齢者が占める割合はどのくらいか？	田村和夫
Q2	がん罹患者のうち高齢者が占める割合はどのくらいか？	田村和夫
Q3-1	がん種別で、がん死、がん罹患において高齢者が占める割合はどのくらいか？	田村和夫
Q3-2	日本人の臓器別でがん死亡ならびにがん罹患の多い順番はどうか？	田村和夫
2.高齢者の機能評価		
Q1	高齢者機能評価は実施すべきか？	長島文夫
Q2-1	高齢者の機能評価では、どのような項目を評価すべきか？	田村和夫
Q2-2	高齢のがん患者を治療するにあたって、評価ツールとしてどのようなものがあるか？	長島文夫
Q-2-3	高齢者機能評価の簡易スクリーニングツールにはどのようなものがあるか？	長島文夫
Q3	高齢者機能評価の結果を参考に、どのような介入を行うべきか？	長島文夫
GL 参考	高齢がん患者において、高齢者機能評価の実施は、がん薬物療法の適応を判断する方法として推奨されるか？（JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ1 参照）	
第2章	内科系治療 総論（編集委員 相羽恵介）	
Q1	がん薬物療法において年齢制限はあるか？	相羽恵介
Q2	がん薬物療法が可能な高齢がん患者の選択基準はあるか？	
Q3	高齢がん患者でも非高齢がん患者と同等のがん薬物療法は可能か？	
Q4	高齢がん患者のがん薬物療法の決定手順は何か？	

第3章	支持・緩和治療（編集委員 齊藤光江）	
1. 栄養と悪液質（内藤立暁）		
Q1	高齢者への栄養管理や指導で特に注意が必要なことは何か？	内藤立暁
Q2	がん周術治療の栄養管理はどうするのか？	青山 高
Q3	血液腫瘍治療の栄養管理はどうするのか？	
Q4	化学療法と放射線療法時の栄養管理はどうするのか？	
Q5	緩和的ながん治療をうける高齢者の栄養管理で気を付けることは何か？	稲野利美
2. CINV（安部正和）		
Q1	化学療法を受ける高齢がん患者に対する制吐療法ではどのようなことに配慮すべきか？	安部正和
Q2	高齢者は、非高齢者と比べて、化学療法誘発悪心・嘔吐のリスクは高いか？	
GL 参考	制吐薬適正使用ガイドライン 2015 ver.2.2 (2018)、日本癌治療学会 2015 年	
3. 感染症対策；予防接種、FN（吉田稔）		
Q1	化学療法が予定されている高齢者の予防接種に関して特に留意すべきことがあるか？	岩崎博道
Q2	化学療法中の高齢者の FN 対策について、非高齢者と違いはあるか？	吉田稔
GL 参考	発熱性好中球減少症（FN）診療ガイドライン 2 版、2017 年	
GL 参考	G-CSF 適正使用ガイドライン 2018 年版 Ver. 5、日本癌治療学会	
4. 心・血管障害（高橋俊二）		
Q1	心血管障害を有する高齢者には提供できるがん治療と提供できない治療があるか？がん治療中における留意点は何か？	向井幹夫
Q2	凝固異常および血栓症を有する高齢者には提供できる治療と提供できない治療があるか？がん関連血栓症における留意点は何か？	向井幹夫

5. 痛み（服部政治）		
Q1	高齢者と非高齢者で痛みの閾値に違いがあるか？	林 章敏
Q2	高齢者の痛みをアセスメントする時に留意するコツはあるか？	小山 富美子 鶴田理恵
Q3	高齢者に鎮痛薬全般を使用するときに注意すべき点はあるか？	葛巻直子
Q4	高齢者の癌性疼痛のコントロールの仕方は非高齢者と異なるか？	肥塚史郎
6. 医療用漢方製剤（元雄良治）		
Q1	がん治療を受けている高齢者ではどのような症状に医療用漢方製剤は応用可能か？	元雄良治
Q2	がん治療を受けている高齢者に医療用漢方製剤を安全に処方するための留意点は何か？	
7. がんのリハビリテーション診療（辻哲也）		
総論	がんのリハビリテーション診療	辻 哲也
Q1	高齢がん患者のリハビリテーションにおける身体機能評価を行う際の留意事項は何か？	井上順一郎 辻 哲也
Q2	高齢がん患者の周術期リハビリテーションにおける留意事項は何か？	
Q3	高齢がん患者の化学療法・放射線療法中あるいは後のリハビリテーションにおける留意事項は何か？	
Q4	高齢がん生存者にリハビリテーションは必要か？	
GL 参考	がんのリハビリテーションガイドライン 2013年 金原出版	
8. 骨転移と骨の健康（柴田浩行）		
総論	高齢者の骨転移診療について	柴田浩行
Q1	高齢者の骨転移の外科的治療にはどのようなものがあるか？	片桐浩久
Q2	基礎的なADLの低下している高齢者の骨転移のリハビリで留意することは何か？（ねたきりの高齢者の骨転移治療の目的は？）	安部能成
Q3	高齢者の骨転移修飾薬（Bone modifying agent；BMA）の投与で留意すべきことは何か？	佐藤淳也

Q4	高齢者のホルモン感受性前立腺がんの骨転移治療で留意すべきことは何か？	大澤崇宏 篠原信雄
9. 神経障害（平山泰生）		
Q1	高齢者はCIPNを発症し易いか？	平山泰生
Q2	高齢者に多くみられるCIPNの併発症は何か？	
Q3	CIPNを呈している高齢者に対し、特に配慮されるべきことはあるか？	
10. 粘膜障害（近津大地）		
Q1	高齢者の抗がん薬もしくは分子標的薬誘発粘膜障害に対して、特別な配慮が必要か？	上野尚雄
11. 皮膚障害（平川聡史）		
Q1	高齢者の皮膚は非高齢者と異なるか？	平川聡史
Q2	高齢者のがん治療に際し、皮膚のケアで気をつける場所は何か？	
12. リンパ浮腫（作田裕美）		
Q1	がんの治療によって誘発された上肢や下肢のリンパ浮腫に対して、高齢者には特別な留意点があるか？	作田裕美
13. 輸血（熊川みどり）		
Q1	高齢者においては輸血の適応に違いがあるか？	熊川みどり
Q2	高齢者において注意が必要な輸血副反応は何か？	
Q3	高齢者の輸液で気をつける点は何か？	
第4章	外科系治療総論（編集委員 佐伯俊昭、海堀昌樹）	
麻酔総論	高齢者がんの麻酔で留意すべきことは何か？	水野 樹
Q1-1	外科治療において高齢者癌手術の現状はどうか？	海堀昌樹 田村和夫
Q1-2	根治手術が可能な高齢がん患者の選択の基準はあるか？	
Q2	手術の諾否は高齢であっても患者自身がすべきか？	
Q3	手術合併症を予測する因子は何か？	
Q4	年齢により手術成績は異なるか？	

第5章	放射線治療（編集委員 唐澤久美子）	
Q1	放射線療法は何歳まで可能か？	村松博之
Q2	標準的な照射ができる条件は何か？	唐澤久美子
Q3	高齢者における放射線療法の急性期有害事象は、非高齢者と異なるか？急性期有害事象の発生頻度や重症度は、非高齢者に比べて増加するか？	清水わか子
Q4	高齢者では放射線療法の効果が異なることはあるのか？	全田貞幹
Q5	高齢者では、非高齢者と比較して放射線治療後の晩期有害事象の頻度や重症度は増加するか？	中村直樹
第6章	精神科的治療（編集委員 内富庸介）	
Q1	高齢者のせん妄に対して、がん治療医が注意すべき点は何か？	井上真一郎
Q2	認知症をもつがん患者の治療適応をどのように考えるか？	小川朝生
Q3	高齢者の意思決定能力の評価はどのようにするか？	
Q4	認知症のあるがん患者の治療を進める上で、がん治療医が注意すべき点は何か？	
Q5	高齢がん患者において、抑うつの評価と治療はなぜ重要か？	
Q6	高齢がん患者の抑うつはどう評価すべきか？	藤澤大介
Q7	高齢がん患者の抑うつはどう治療すべきか？	
第7章	高齢がん患者の社会・経済的サポートケア（編集委員 高橋孝郎）	
1.高齢がん患者の医療費		
Q1	日本の高齢がん患者に使用される医療費はどれくらいか？	高橋孝郎
Q2	高齢者ががん医療の経済的側面を検討するにあたって必要かつ利用可能なデータベースはあるか？	
Q3	高齢がん患者に費やす医療費は適正か？	
2. 高齢がん患者への社会的支援にはどんなものがあるのか ～高齢がん患者が、安心してがん治療を継続できるために～		
1) 医療保険		渡邊清高

Q1	年金生活で、高額でも標準治療は受けられるか？	
Q2	医療費の支払いが苦しいときは、治療を断念しなければならないか？	
2) 介護保険		
Q3	介護保険を利用できますか？	
3) 高齢者がん患者の終の棲家		
Q4	どのような選択肢があるのか？	
4) 高齢がん患者の外来診療を支える新しいシステム		堀江良樹 中島貴子
Q1	PRO とは何か？	
Q2	高齢者がん診療における PRO の有用性は何か？	
Q3	我が国での現状 導入するための障壁・問題点は何か？	
5) 高齢がん患者のサバイバーシップ		高橋 都
Q1	高齢者がん患者には、どのような精神心理的特徴があるか？	
Q2	高齢がん患者には、どのような社会経済的特徴があるか？	
6) 高齢者がん検診の現状と課題		中山富雄
Q1	高齢者へのがん検診にメリットはあるのか？	
Q2	高齢者へのがん検診を行うことでデメリットはあるのか？	
Q3	80 歳以上の高齢者はどの程度がん検診を受診しているのか？	
Q4	高齢者はなぜがん検診を受診しようとするのか？	
第 8 章	高齢者の臨床薬理 (編集委員 上田孝典)	
1. 高齢者の臨床薬理学		今村知世
Q1	高齢者の薬物動態は非高齢者と同じか？	
2. 高齢者のがん薬物療法		岸 慎治 上田孝典
Q1	高齢がん患者に対する抗がん薬の使用は、非高齢者と異なるか？ : 加齢に伴う生理的な臓器機能低下と抗がん薬使用量・スケジュールに対する影響	

3. 高齢者がん医療におけるポリファーマシー（佐藤淳也）		
Q1	高齢者がん患者のポリファーマシーの定義と実態はどうか？	佐藤淳也
Q2	高齢がん患者への多剤投与が適切ではない薬剤とは何か？	
Q3	高齢がん患者へのポリファーマシーの改善策は何か？	
第9章-1	脳腫瘍の治療（転移性も含む）	
	外科治療	
	1) 膠芽腫	奥田 武司 (近畿大学)
Q1-1	高齢者膠芽腫に対する外科治療の意義は？	
Q1-2	高齢者膠芽腫に対する標準的外科治療は？	
	2) 中枢神経系原発悪性リンパ腫	
Q2-1	高齢者中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する外科治療の意義と標準的外科治療は？	
Q2-2	高齢者中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する標準的外科治療の危険因子は？	
	3) 転移性脳腫瘍	
Q3-1	高齢者転移性脳腫瘍に対する標準的外科治療は？	
Q3-2	高齢者転移性脳腫瘍に対する標準的外科治療の予後因子は？	
	放射線治療	
Q1	高齢者脳腫瘍の標準的放射線療法の適応/条件は何か？定位・粒子線照射にも触れる。	青山英史（新潟大）
Q2	高齢者の脳腫瘍の標準的放射線治療の治療成績は？	
GL 参照	一次治療で CR が得られた高齢者脳腫瘍に対して、予防的全脳照射（PCI）は推奨されるか？（JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ7 参照）	
	薬物療法	
Q1	高齢者脳腫瘍の標準的薬物療法の適応/条件は何か？	中洲庸子（滋賀医科大） 三矢幸一（静岡がんセ）
Q2	高齢者の脳腫瘍の標準的薬物療法の治療成績は？	
第9章-2	高齢の頭頸部腫瘍患者の治療	
	外科治療	
Q1	高齢者頭頸部腫瘍の標準的外科治療の適応/条件は何か？	林 隆 一

Q2	高齢者の頭頸部腫瘍の標準的外科治療の治療成績は？	(NCCEast)
	放射線治療	
Q1	高齢者頭頸部腫瘍の標準的放射線治療の適応/条件は何か？	安田耕一（北海道大学）
Q2	高齢者の頭頸部腫瘍の標準的放射線治療の治療成績は？	
	薬物療法	
Q1	高齢者頭頸部腫瘍の標準的がん薬物療法の適応/条件は何か？	田原信、岡野晋 伊東和 恵 (NCCHE)
Q2	高齢者の頭頸部腫瘍の標準的がん薬物療法の治療成績は？	
第9章-3	高齢の乳癌患者の治療	
	外科治療	
Q1	高齢者乳癌の集学的治療の中で外科治療の果たす役割と術式選択への配慮	武田美鈴/片岡明美/大野真司
Q2	高齢者乳癌の術後リハビリで留意すべき点は？	北原エリ子
Q3	高齢者乳癌への乳房再建(インプラント)の適応と注意点は？	岩平佳子
Q4	高齢者乳癌への乳房再建(自家組織再建)の適応と注意は？	青木宏信/佐武利彦
	放射線治療	
Q1	手術を望まないもしくは、手術適応の無い乳癌に対する放射線療法での適応と治療成績は？	白石憲史郎 (帝京大)
	薬物療法	
Q1	高齢者乳癌の術前術後薬物療法の留意点	向原 徹
GL 参照	高齢者乳癌に対する術後薬物療法として何が勧められるか？ a.術後内分泌療法の場合, b.術後化学療法の場合, c.術後化学療法に抗HER2療法を併用する場合. JBCS GL「薬物療法」CQ26	
GL 参照	転移・再発高齢者乳癌に対する薬物療法として何が推奨されるか？ JBCS GL「薬物療法」CQ27	
GL 参照	高齢者の乳癌に対しても手術療法は勧められるか？ JBCS GL「外科療法」CQ12	
GL 参照	高齢者ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌の術後化学療法でアンストラサイクリンを投与すべきか？ JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ10	
GL 参照	高齢者トリプルネガティブ乳癌の術後化学療法でアンストラサイクリンの省略は可能か？ JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ11	

GL 参照	高齢者 HER2 陽性乳癌術後に対して、術後薬物療法にはどのような治療が推奨されるか？JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ12	
第9章-4	高齢の肺癌患者の治療	
	外科治療	
Q1	高齢者の定義とその割合は？	富沢健二/光 富徹哉
Q2	呼吸器の加齢による変化は？	
Q3	手術適応、術式選択において	
Q4	縦隔リンパ節郭清について	
Q5	短期予後と長期予後について	
Q6	高齢者における術後合併症とその予測モデル	
	放射線治療	
Q1	高齢者肺癌の標準的放射線療法の適応/条件は何か？	中山優子/大 熊加恵 (NCC 中央)
Q2	高齢者の肺癌の標準放射線治療の治療成績は？	
GL 参照	一次治療で CR が得られた高齢者小細胞肺癌に対して、予防的全脳照射(PCI)は推奨されるか？ (JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ7 参照)	
	薬物療法	
Q1	高齢者肺癌の標準的薬物療法の適応/条件は何か？	梅山泰裕 瀬戸貴司 (九 州がんセ)
Q2	高齢者の肺癌の標準がん薬物療法の治療成績？	
GL 参照	高齢者では完全切除後の早期肺癌に対してどのような術後補助薬物療法が推奨されるか？ (JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ8 参照)	
GL 参照	高齢者非小細胞肺癌に対して、抗 PD-1 抗体治療が推奨されるか？ (JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ9 参照)	
第9章-5	高齢の消化管癌患者の治療	
	総論	
Q1	高齢者の消化管の加齢による生理学的な臓器機能低下はあるか？	吉田陽一郎
Q2	高齢者消化管癌手術に関し患者側の問題点として挙げられるものは何か？	
Q3	高齢者消化管癌手術の術後合併症発生率および再発率・生存は非高齢者と同等か？	
Q4	高齢者消化管癌の手術適応は非高齢者と同等でよいか？	
5-1 食 道		

Q1	食道癌における高齢者は何歳からか？	近藤千紘、高野利美
	外科治療	
Q1	高齢者の食道癌の標準外科治療の適応/条件は？	鍋谷圭宏 星野敢（千葉がんセ）
Q2	高齢者の食道癌の標準外科治療の治療成績は？	
	放射線治療	
Q1	高齢者の食道癌の標準放射線治療の適応/条件は？	小野崇 （南東北がん陽子線治療C）
Q2	高齢者の食道癌の標準放射線治療の治療成績は？	
Q3	高齢の frail な食道癌放射線治療の工夫はどうするか？	
	薬物療法	
Q1	高齢者の食道癌の標準がん薬物療法の適応/条件は？ 年齢、心身の状態、社会・経済的側面に配慮して記載。	近藤千紘、高野利美
Q2	Stage II/III の高齢食道癌に術前化学療法は必要か？	
Q3	Stage IVb・再発高齢食道癌に薬物療法は必要か？	
5-2 胃		
	外科治療	
Q1	高齢者の胃癌の標準外科治療の適応/条件は？ 年齢、心身の状態、社会・経済的側面に配慮して記載。	瀧口修司 （名古屋市立大学）
Q2	高齢者の胃癌の標準外科治療の治療成績は？ PFS・OS、合併症に配慮して記載。	
	放射線治療	
	無し	
	薬物療法	
Q1	高齢者の胃癌の標準がん薬物療法の適応/条件は、治療成績は？ 年齢、心身の状態、社会・経済的側面、PFS・OS、合併症に配慮して記載。	高張大亮、 中山徹馬（がん研有明）
Q2	高齢者胃癌術後アジュバント療法は有用か？	浜本康夫
Q3	高齢者の進行・再発胃癌の second、third line がん薬物療法は有用か？	佐藤太郎（阪大）/木村明恵
GL 参照	高齢者では切除不能進行再発胃癌に対してシスプラチンまたはオキサリプラチンの併用は推奨されるか？（JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ4）	

5-3 大腸（結腸・直腸）		
	外科治療	
Q1	高齢者の大腸癌の標準外科治療の適応/条件は？	吉田陽一郎 （福大）
Q2	高齢者の大腸癌の標準外科治療の治療成績は？	
	放射線治療	
Q1	高齢者の大腸癌の標準放射線治療の適応/条件は？年齢、心身の状態、社会・経済的側面配慮して記載。	室伏景子（筑波大）
Q2	高齢者の大腸癌の標準放射線治療の治療成績は？ PFS・OS、合併症に配慮して記載。	
	薬物療法	
Q1	高齢者の大腸癌の標準がん薬物療法の適応/条件は？	高橋昌宏 （東北大学）
Q2	高齢者の大腸癌の標準がん薬物療法の治療成績は？	
GL 参照	結腸癌術後（R0 切除、stageIII）の70歳以上の高齢者に対して、術後補助化学療法を行う意義はあるか？あるとすれば、どのような治療が推奨されるか？（JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ5）	
GL 参照	切除不能進行再発大腸癌の高齢患者の初回化学療法においてベバシズマブの使用は推奨されるか？（JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ6）	
第9章-6	高齢の肝胆膵癌患者の治療	
総論		
Q1	高齢者の肝臓・胆管・膵臓の加齢による生理学的な臓器機能低下はどの程度あるか？	海堀昌樹
Q2	高齢者肝胆膵領域がんの手術に関し患者側の問題点として挙げられるものは何か？	
6-1 肝臓		
	外科治療	
Q1	高齢者肝臓癌手術の術後合併症発生率および再発率・生存は非高齢者と同等か？	海堀昌樹
Q2	高齢者肝臓癌の手術適応は非高齢者と同等でよいか	
	放射線治療	
Q1	高齢者の進行・再発肝臓癌の放射線治療の適応/条件は？年齢、心身の状態、社会・経済的側面に配慮して記載。定位照射についても触れる。	三木洋介 山下英臣（東大）

Q2	高齢者の進行・再発肝臓癌の放射線治療の治療成績は？ PFS・OS、合併症に配慮して記載。定位照射についても触れる。	
Q3	高齢者の肝臓癌における IVR の適応/条件は？	荒井保明 (NCCH)
	薬物療法	
Q1	高齢者肝細胞癌と非高齢者肝細胞癌は異なるか？	荒井邦明、山下竜也、金子周一
Q2	高齢者肝細胞癌に対して薬物療法は何歳まで可能か？	
Q3	高齢者肝細胞癌に対する薬物療法で注意することは？	
Q4	高齢者の肝臓癌の second 以降のがん薬物療法は何か、適応/条件は？	鳥村拓司(久留米大)
6-2 胆 嚢・胆管		
	外科治療	
Q1	高齢者の胆嚢・胆管癌の標準手術治療の適応/条件は？	小暮正晴 阪本良弘(杏林大)
Q2	高齢者の胆嚢・胆管癌の標準手術治療の治療成績？	
	放射線治療	
	なし	無し
	薬物療法	
Q1	高齢者の胆嚢・胆管癌の標準がん薬物療法の適応/条件は？	奥坂拓志 (NCCH)
Q2	高齢者の胆嚢・胆管癌の標準がん薬物療法の治療成績？	
6-3 膵 臓		
	外科治療	
Q1	高齢者の膵臓癌の標準手術療法の適応/条件は何か？	後藤田直人/ 杉本元一 (NCCHE)
Q2	高齢者の膵臓癌の標準手術療法の治療成績はどうか？	
	放射線治療	
Q1	高齢者の膵臓癌の標準放射線治療の適応/条件は？	大屋夏生(熊大)
Q2	高齢者の膵臓癌の標準放射線治療の治療成績は？	
	薬物療法	
Q1	高齢者の膵臓癌の標準がん薬物療法の適応/条件は？	石井浩、小林智、古瀬純司
Q2	高齢者の膵臓癌の薬物療法の治療成績は？	
Q3	高齢膵臓癌患者に対して術後補助療法は推奨されるか？	石井浩、小林

Q4	高齢の切除不能・再発膀胱癌患者に対する一次薬物療法は何が推奨されるか？	智、古瀬純司
第9章-7	高齢の泌尿・生殖器腫瘍患者の治療	
7-1 腎臓		
	外科治療	
Q1	高齢者の腎癌の標準手術療法の適応/条件は何か？	近藤恒徳（東京女子医大）
Q2	高齢者の腎癌の標準手術療法の治療成績はどうか？	
	放射線治療	
Q1	高齢者の腎臓癌の標準放射線治療の適応/条件は？	小宮山貴史（山梨大）
Q2	高齢者の腎臓癌の標準放射線治療の治療成績は？	
	薬物療法	
Q1	高齢者の腎臓癌の標準がん薬物療法の適応/条件は？ 年齢、心身の状態、社会・経済的側面に配慮して記載	近藤千紘、
Q2	高齢者の腎臓癌の標準がん薬物療法の治療成績？ PFS・OS、合併症に配慮して記載。	
Q3	高齢者の腎臓癌の免疫チェックポイント阻害薬併用療法の適応/条件は？ 年齢、心身の状態、社会・経済的側面に配慮して記載。	
Q4	高齢者の腎臓癌の免疫チェックポイント阻害薬併用療法の治療成績？ PFS・OS、合併症に配慮して記載。	
7-2 膀胱		
	外科治療	
Q1	高齢者の筋層浸潤性膀胱癌の標準的手術療法の適応/条件は？	大山力/畠山真吾（弘前大学泌尿器科）
Q2	高齢者の筋層浸潤性膀胱癌の標準的手術療法の成績は？	
GL 参照	高齢者に対する膀胱全摘除術は推奨できるか？ 日本泌尿器科学会『膀胱癌診療ガイドライン』2015年版 CQ33	
	放射線治療	
Q1	高齢者の再発膀胱癌の放射線治療の適応/条件は？	清水伸一（北大）
Q2	高齢者の再発膀胱癌の標準放射線治療の治療成績は？	
	薬物療法	
Q1	高齢者の膀胱癌の標準的がん薬物療法の適応/条件は？	三浦徳宣（愛媛大、泌尿
Q2	高齢者の膀胱癌の薬物療法の治療成績は？	

		器)
7-3 婦 人科		
	外科治療	
Q1	高齢卵巣癌患者に対する手術に際し注意すべき点は何か？	板持広明、杉山徹
Q3	高齢子宮頸癌患者に対する広汎子宮全摘出術は安全か？	
Q4	高齢子宮体癌患者に対して腹腔鏡下手術は有用か？	
	放射線治療	
Q1	高齢子宮頸癌患者に対して放射線治療は有用か？	板持広明、杉山徹
Q2	高齢者の婦人科癌の標準的放射線治療の適応/条件は？	若月優（自治医大）
Q3	高齢者の婦人科癌の標準的放射線治療の治療成績は？	
	薬物療法	
Q1	高齢者の婦人科癌の標準的薬物療法の適応/条件は？	松本光史（兵庫県がんセ）
Q2	高齢者の子宮頸癌の薬物療法の治療成績は？	牛嶋公生、津田尚武（久留米大学）
Q3	高齢者の子宮体癌の薬物療法の治療成績は？	
Q4	高齢卵巣癌患者に対して標準化学療法は施行可能か？	板持広明、杉山徹
Q5	高齢者の卵巣癌の薬物療法の治療成績は？	山徹
7-4 前 立腺		
	外科治療	
Q1	高齢者に対する前立腺全摘術の適応は？	三塚浩二
Q2	高齢者の前立腺癌の標準的手術療法の治療成績は？	門司恵介/江藤正俊（九大）
	放射線治療	
Q1	高齢者の前立腺癌の標準放射線治療の適応/条件は？	中村和正（浜松医科大）
Q2	高齢者の前立腺癌の標準放射線治療の治療成績は？	
	薬物療法	
Q1	高齢者のホルモン感受性前立腺癌の骨転移治療で留意すべきこと	大澤崇宏、篠原信雄
Q2	高齢者の去勢抵抗性前立腺癌の標準がん薬物療法の適応/条件は？	赤倉功一郎（JCHO 東京

Q3	高齢者の去勢抵抗性前立腺癌の薬物療法の治療成績は？	新宿メディカルセンター)
第9章-8	高齢の造血器腫瘍患者の治療	
急性白血病		
Q1	AMLにおける高齢者は何歳からか？	田村和夫
Q2	高齢AMLは非高齢者のAMLと生物学的に異なるか？	
Q3	高齢AML患者の診療指針を決定する要因として重要なものは何か？	
Q4	高齢AMLの抗白血病治療は非高齢者のそれと異なるか？	
造血幹細胞移植		
Q1	高齢者に対する同種移植は何歳まで可能か？	神田善伸
Q2	高齢者に対する自家末梢血幹細胞移植は何歳まで可能か？	
Q3	(造血幹細胞移植において)高齢者の全身状態を評価する客観的指標はあるか？	
びまん性大細胞型B細胞悪性リンパ腫 (DLBCL)		
Q1	DLBCLにおける高齢者は何歳からか？	石塚賢治
Q2	高齢DLBCLは非高齢者のDLBCLと生物学的に異なるか？	
Q3	高齢DLBCL患者の診療方針を決定する要因として重要なものは何か？	
多発性骨髄腫		
Q1	多発性骨髄腫における高齢者は何歳からか？	石塚賢治
Q2	高齢多発性骨髄腫は非高齢者の多発性骨髄腫と生物学的に異なるか？	
Q3	高齢多発性骨髄腫患者の診療指針を決定する要因として重要なものは何か？	
GL 参照	高齢者びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の予後予測に高齢者機能評価は有用か？ (JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ2 参照)	
GL 参照	超高齢者びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対してドキシソルビシンを含む薬物療法は推奨されるか？ (JSMO 高齢患者のがん薬物療法ガイドライン CQ3 参照)	